

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果の公表内容

建築物の名称	日南コスモビル	構造	RC造	階数	地上 3階 地下 1階	申請面積	6738.22 m ²
項目	コメント					備考	
1	診断方針	平成2001年改訂版既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準同解説・屋内運動場の耐震性能診断基準(平成18年版)、プログラム[DOC-RC/SRC]、建設時[Fc=21N/mm ²]は3.2.1階Fc=20.0N/mm ² SR235[6y=294N/mm ²]					モデル化 使用プログラム 材料強度
2	Is値の判断	Iso=0.60 X方向 2階[Is=0.66] Y方向2階[Is=0.63]					判定階、方向 判定Is値
3	Es値の判断	Es=0.6 Z=0.9 G=1.0 U=1.25					地域、地盤 地形、重要度係数
4	SD値の判断	1次 SD=1.08 2次 SD=1.14[偏心率、剛重比 G=1.0]					形成指標、 偏心率、 剛重比
5	T値の判断	1次は調査表による。 T=0.8 2次は現地調査による減点表による。 T=0.959					1次診断・2次診断時のT 値入力方法
6	極ぜい性部材	Y方向は1階1ヵ所に極ぜい性そで壁付柱が在る。					
7	第2種構造要素	極ぜい性そで壁付柱等を検討した結果、周辺架構及び、直交壁が在り、第2種構造要素では無い。					
8	下階壁抜け	下階壁抜け柱の検討をした結果、周辺架構により鉛直荷重時軸力が再配分可能なため、第2種構造要素の柱					
9	破壊形式の判断	X方向は、曲げ降伏破壊である。 Y方向は、曲げ降伏破壊である。					
10	総合所見	耐震診断基準による第2次診断の結果、同方向共にラーメン架構部のIs値は、目標値を満足しており、所要の耐震性を確保している。					